

親と子と教師が共に学び合うPTA活動

思いやりと親切心を育み、子どもの健全育成を図る活動の充実

PTA活動

始良市立柁城小学校PTA会長

すぎた 杉田 文彦 ふみひこ

本校PTAの取組

本校は、創立145年を迎え、教育研究や各種コンクール等で学校賞を受賞するなど、伝統と実践を誇る学校です。児童数は437人、P戸数は326戸です。本校は「やる気・元氣・根氣」を身に付けた子どもの育成を目指し、学校・家庭・地域が連携を図っています。

心豊かな子どもを育てる学級PTA

具体的取組の一つ目は、心豊かな子どもを育てる学級PTAです。年5回の学級PTAで、道徳教育の年間目標と努力点を立て、取組を進めます。

ふれあい柁城のまつり

二つ目は、「ふれあい柁城のまつり」(PTAバザー)です。保護者の連帯感や校区との交流を深め、活動の充実を図るのが目的です。事前に実行委員会を4回開催し、学級委員長や専門部長、総務部で協議します。

親睦委員会

三つ目は親睦委員会です。この会は、PTAへの父親の参加や父親同士の親睦を目的に、28年前に発足しました。本年度は、会員39人が教職員も交えた定例会や各種行事を行い、学校の活性化に尽力しています。4月に年間計画を立て、6月の綱引き大会、10月の大運動会等、学校行事への協力をしています。教師が子どもの指導に集中できるように、綱引きの運営や審判、運動会の駐車場整理、警備等をしています。また、独自の活動「夏休み親子キャンプ」を行っています。毎年60人近くの親子が、キャンプファイヤーやカレー作り等の活動をしています。



夏休み親子キャンプ

す。毎年、親睦委員会のOBの方も協力しています。

今後も取組の継続を

これらの取組により、保護者や地域に子育ての意識が高まり、父親がPTAに積極的に参加し、教師や保護者との連帯感が深まりました。一方で、行事のマンネリ化を避ける工夫や、親睦委員の確保をする必要があります。今後も思いやりと親切心を育み、子どもの健全育成を願ひ、親と子と教師が共に学び合うPTA活動を進めていきます。

PTAでは、会員の資質向上や家庭教育の充実、児童の健全育成を図るため、教育環境の整備、組織の活性化、校区との連携強化等に力を入れています。

9月には、道徳の授業を参観し、学級PTAで授業の感想や年間目標の振り返り、改善点等を確かめます。

12月と3月には、家庭

道徳の授業参観



「ぼくの夢・私の夢メッセージ大会」を特設ステージで行っています。発表や審査員からの称賛が、子どもの自尊心を高めています。校区コミュニ

また、親睦委員会が、

また、親睦委員会が、

また、親睦委員会が、

また、親睦委員会が、

また、親睦委員会が、